

あさひ

第26号



平成25年6月28日発行

特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘
〒679-5331

兵庫県佐用郡佐用町平福138番地1

TEL 0790-83-2008 FAX 0790-83-2035

URL <http://www.hwc.or.jp/asahigaoka/>

朝陽ヶ丘荘 写真コンクール 結果発表

朝陽ヶ丘荘内にて開催いたしました、写真コンクールに写真の掲載、投票にたくさん参加していただき、ありがとうございました



銀賞 馴染みのお店



銅賞 スポーツの秋

ごあいさつ

朝陽ヶ丘荘 所長 岩田 宏之



4月から朝陽ヶ丘荘の所長に就任いたしました、岩田でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。さて、佐用町が豪雨に見舞われて4年が経過しようとしています。未だ町内各所で河川改修工事がすすんでいますが、ホテルが卵を産み付けやすい護岸を設けるなど生息環境に配慮した取り組みがすすみ、今年は激減していたホテルが町内各地の河川に戻ってきています。ほのかな命の瞬きが住民に大きな勇気を与えていますとの報道がありました。

朝陽ヶ丘荘は、この様に緑豊かな山々と清らかな川の自然、情緒豊かな歴史街道に囲まれた宿場町平福に位置しています。この平福は、佐用町の福祉ゾーンとして位置づけられ、施設に対する地域から求められる機能や果たすべき役割もますます大きくなってきています。私たちは、地域の福祉ニーズに応えるべく、関係機関と連携し、施設サービスから住宅サービスまで最善のサービスを提供してまいります。利用者様にはのんびりとした穏やかな生活だけでなく、その人ができることを大切に、楽しんで過ごす生活を全職員が一丸となってサービスの提供に努めてまいりたいと考えていますので、皆さまの一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



平成25年度 特別養護老人ホーム朝陽ヶ丘荘 事業体系表

～利用者本位の支援と安全、安心を重視した事業展開を目指して～



1 利用者本位のサービスの提供

(1) 利用者本位で質の高いサービスの提供

ア ユニットケアの実践

- 拡・ユニットケアによる生活の質の向上
 - ・利用者の暮らしやすい環境の整備
 - ・ユニット毎の個性ある暮らしづくりの実践

- 拡・喫茶「ひだまり」展示コーナーの利用促進
 - ・ユニットケア全国セミナー等への参加

イ 個別支援の実践・定着

- ・ケアプラン策定の充実
- ・ケアカンファレンスの充実
- ・高齢者の就労支援の研究・検討結果を踏まえた実践

ウ 福祉サービス第三者評価事業の受賞結果を受けた取り組み

エ 健康管理の充実

- ・健康管理の充実

オ 福祉サービスに関する苦情解決事業の実施

- ・利用者の権利を擁護する環境づくり

カ 人権擁護の推進

- ・身体拘束ゼロ作戦への取り組み
- ・高齢者虐待防止の推進

キ 家族会等との連携強化

- ・施設利用者と家族の会との連携強化

ク 専門職連絡会の実施

- ・管理栄養士・栄養士連絡会
- ・施設看護師連絡会

ケ 障害者の就労支援強化

- 拡・喫茶「ひだまり」における障害者雇用の継続

2 地域で支え合う仕組みづくり

(1) 多様な福祉機能をもつ地域福祉拠点の構築

ア 地域で安全・安心に暮らすことができるサービスの提供

- ・認知症対応型通所介護事業の強化
- ・居宅介護支援事業の実施
- ・地域貢献事業の推進

イ 施設機能の地域への提供

- 拡・認知症家庭介護研修の開催
- 拡・公開セミナー等の開催

ウ 災害時等における地域防災拠点の構築

- ・災害時における事業団施設間の相互応援体制の整備

3 医療と福祉の連携による事業推進

(1) 個性と魅力ある施設の実現

- 拡・各種セラピストの派遣受け入れ
 - ・講師の派遣
 - ・認知症地域ケアの実践

4 人材育成と働きがいのある職場づくり

(1) 人材育成基本方針の推進

- ・人材育成基本方針等による事業推進
- ・職場研修推進体制の整備等

(2) 積極的なOJT及びSDSによる「人材を人財に」

- 拡・OJTの強化による非正規職員の育成
 - ・組織性研修の実施
 - ・専門性研修の実施
 - ・自己研鑽（SDS）への支援
 - 介護福祉士資格取得への支援
 - 事業団アカデミーへの参加支援
 - 介護福祉士実習指導者講習会の受講
 - その他自己研鑽への支援

(3) 研究成果等の発表

- ・職員研究・実践発表大会への参加
- ・事業団実践・研究紀要への投稿
- ・全事協実務研究論文等への応募

5 経営基盤の安定・強化

(1) 経営基盤の確立

- 拡・待機利用者の利用促進等による稼働率98%以上の維持
 - ・ショートステイの受け入れ体制の充実

- 拡・認知症対応型通所介護事業稼働率90%以上を目指す
 - ・居宅介護支援事業所ケアプラン作成数35件の確保

(2) 施設運営協議会の活用

- ・朝陽ヶ丘荘施設運営協議会の開催



朝陽ヶ丘荘に新たに加わった職員を紹介します

転入職員

青石 真



ひまわりの郷 主査 支援員
 (西播磨総合リハ・西播磨病院
 診療部総合相談・地域連携室)
 「現象には理由がある」
 ドラマのセリフですが、利用者さま
 の行動の理由を追及していきます

岡本 圭介



ひまわりの郷 支援員
 (赤穂精華園 成人支援第二課)
 高齢者施設で働くのは、初めての
 経験ですが、元気いっぱい頑張ります

昇任・昇格

・辻田 健史 課長補佐
 デイサービス 支援員

・谷口 良政 主任
 ひまわりの郷 支援員

・中井 弘美 主任
 ショート担当

新規採用職員



寺川 優奈
 ほたるの郷 支援員
 利用者さまの笑顔をより多く
 みられるよう支援します



吉田 秀子
 みかづきの郷 支援員
 1日も早く皆さんの仲間にな
 れるよう頑張ります



福盛 美智恵
 デイサービス 支援員
 “おもてなし”の心を念頭
 に日々励みます



宮元 千賀子
 デイサービス 支援員
 正確で的確な仕事ができる
 ように頑張ります

新たな職場でがんばってください

寶野 晶宣 赤穂精華園 成人支援第二課 主査 支援員
 三原 大和 赤穂精華園 成人支援第二課 支援員



お疲れさまでした

佐々木 茂夫 所長 平成25年3月31日付退職
 春名 子工 看護師 平成25年3月31日付退職
 春名 美孝 支援員 平成25年3月31日付退職
 村上 満子 支援員 平成25年3月31日付退職
 福元 貴子 支援員 平成25年4月17日付退職
 衣笠 結 支援員 平成25年4月30日付退職
 田邊 みゆき 支援員 平成25年5月20日付退職



今年度より、1階・2階にそれぞれフロアリーダーを配置しています
 ユニット職員間連絡体制の強化、情報の伝達を徹底し、一層サービスの質の向上をはかります

1階フロアリーダー：谷口 良政
 2階フロアリーダー：安本 栄太郎

あさぎりの郷

利用者さま一人ひとりの気持ちに寄り添い、楽しい毎日を送って頂けるよう支援しています。

喫茶コーナー“なぎさ”は、いつも活気にあふれ、いろいろな話題で、盛り上がる声が聞こえる憩いの場となっています。

4月より、お昼のご飯をユニットで炊いています。お米の計量、米研ぎ、ご飯をよそうなど、皆さんが協力して行っています。

今後も、おやつ作りや外出支援など、季節を感じながら、個々の希望に沿った支援を行います。



新ユニットリーダー
 林 浩一 です



今日の米とぎ当番



大漁！大漁！



おやつ献立 コーヒーゼリー

大正2年4月12日生まれ
 吉野 和歌 さん
 100歳になられました



今日は、折り紙の先生

ひまわりの郷

更なる個別支援を目指し、安全・安心を確保した上で、魅力ある生活を支援します。利用者さまの希望や趣向に配慮した外出支援・ユニット調理・おやつ作りを行い、その人らしい生活を送って頂けるようサービス提供に努めます。

今年度は、特に就労支援を通して、日々の生活の中、役割を持って頂くと、皆さまの笑顔がみられる瞬間があります。職員が利用者さまから教えて頂くこともたくさんあり、共に取り組んでいます。今後も様々な役割作りの機会を設け、挑戦して頂きたいと計画中です。

新ユニットリーダー
 谷口 良政 です



ちょっと、どこまで



今年の梅は、いい出来です



さあ、手拍子を合わせて



今日のお話は？

みかづきの郷



新ユニットリーダー
山下 文也 です

フリンの出来上がり!



日々の生活の中で役割を持って頂けるよう支援しています。就労支援を通して、毎日、お米とぎや食後のテーブル拭きをして頂き、笑顔がみられています。今後も、役割作りの機会を持ち、利用者さまに取り組みで頂きたいと思っています。

おやつ作りでは、ケーキを作り、誕生日会を行っています。手作りケーキを囲み、お誕生日を迎えられた利用者さまには、ご自身の写真のプレゼントも用意しています。

今年度も利用者さまに安全・安心なサービスを提供していきます。



今日の主役です



お祝いのおすそわけ



今年も
桜がきれいに咲きました



コースターを挿んでいます

今日の釣果は?



ユニットリーダー
安本 栄太郎 です



ほたるの郷

今日は、お花見です



就労支援を通して、モップ掛け、お米とぎ等をして頂き利用者さま一人ひとりが役割を持ち、積極的に取り組んでおります。また、利用者さまの希望、趣向に沿いながら、ユニット調理や季節を感じられるおやつ作りを昨年と同様に取り組んでいきます。今年度も活気あふれるユニット作りを目指します。



今日のおやつはワッフルです



上手に出来ています!



桜の前で、ハイ、チーズ

医務だより



～認知症高齢者の「心やすらぐ支援」に向けて～

認知症高齢者の看護支援に向けて、医務室職員は、嘱託医の深井医師との連携、介護職との連携・協働、ご家族さまのご理解を得て、認知症の種類、状態や症状（中核症状及び認知症の行動と心理症状）をよく理解し、利用者の抱える問題を共有して接し方などを学び、認知症による日常生活の不具合をアセスメントして、チームケアをおこなっています。

施設内での生活が「その人らしく、穏やかに笑顔満開」となるよう日々努力していきます。



トライやる・ウィーク受け入れ



利用者さまへの言葉かけや笑顔の大切さなど、たくさんのことを学ぶことができ、充実した一週間でした。

平成25年6月3日～7日まで、佐用町立佐用中学校2年生1名が当荘で、介護体験を行いました。

栄養士だより

“熱中症”に注意しましょう！！

熱中症患者のおよそ半数以上が高齢者(65歳以上)です。高齢者は、特に注意が必要です。

- ①体内の水分が不足しがち
高齢者は、若年者に比べ体内の水分が少ない
体内水分量 成人：60% 高齢者：50%
- ②暑さに対する感覚機能が低下している
暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなっている
- ③暑さに対する体の調節機能が低下している
体内に熱がたまりやすくなっている

熱中症を予防するためには、水分補給と暑さを避けることが大切です。

熱中症は、室内でも多く発生しています。
寝る前だからと水分を我慢せず、こまめな水分補給を心がけましょう。



施設利用者と家族の会総会及び連絡会



平成25年5月26日(日)、朝陽ヶ丘荘利用者と家族の会総会及び家庭連絡会を開催しました。多数のご家族さまに参加していただきありがとうございました。

高齢者就労支援について

昨年度より高齢者就労支援を行っています。

利用者の希望する活動を通じて社会の一員として役割作り、これまでに積み重ねられた特技や趣味、仕事で磨かれた技術などを活用することで、生活に生きがいを持っていただくことを目的に活動しています。テーブル拭き、洗濯たたみ、編み物、野菜作り等を希望される利用者さまには、“生き生き人材センター”に登録して頂きます。活動するとポイントがもらえ、ポイントが貯まると、お好みの商品と交換ができます。今後、手作り商品を荘内喫茶“ひだまり”で販売を予定しています。



登録



草取り



編み物



ポイントゲット

何と交換しようかな？

施設行事・ボランティア活動にご協力いただき、ありがとうございます

喫茶ボランティア	千鳥（佐用、長谷、平福、海内・桑野、石井の各地区）：第2・4水曜日
朗読ボランティア	ともしび：第3金曜日
清掃ボランティア	ひのきしん：毎月月末
その他、季節の花、大相撲番付表、等	

